

## 京都府戦略的地震防災対策推進部会の開催結果概要について

### 1 開催日時

平成31年4月19日（金） 午前10時～11時50分

### 2 場所

京都府職員福利厚生センター3階 第1会議室

### 3 出席委員

牧部会長、窪田委員、越山委員、松島委員

### 4 議事等の概要

資料を元に事務局から説明を行い、委員間で議論を行った。概要は次のとおり。

#### 【議事】

#### (1) 第二次京都府戦略的地震防災対策推進プランの進捗について

※ 事務局案のとおり進捗状況について了承

<委員からの主な意見>

- プランは今年度末までであり、未だ「完了・定着」に至っていない項目の原因分析など、この結果が次期プランに引き継がれるよう検討願いたい。
- 進捗管理もアウトカムにつながらないとあまり意味がないので、次期プラン策定時に検討をしてほしい。

#### (2) 京都府災害対応の総合的な検証会議の中間報告について

<委員からの主な意見>

- 市町村レベルでの取組が多く見られるが、府がどこまで関与するのか。例えば帰宅困難者は市町村だけでは解決が難しく、調整・連携・モニタリングの視点で府の役割が求められるのではないかと。府、市町村、民間の役割分担や一層の広域的な取組の可能性にも触れるべきではないかと。
- 府として何がなぜできなかったかを検証し述べておく必要があるのではないかと。

#### (3) 「南海トラフ地震臨時情報」が発表された際の京都府の対応について

※ 事務局案に委員意見を加味して継続検討

<委員からの主な意見>

- このような事態になると買い占めなど社会混乱が起こるので、府民にどのような行動をとってもらうか、チラシの作成等により啓発が必要ではないかと。
- 国のガイドラインに沿うだけでなく、府の被害が少なければ他府県からの避難者受入れが想定される、日本海側にも津波が来る可能性があるなど、独自に検討が必要ではないかと。

#### (4) 次期京都府戦略的地震防災対策指針及び推進プランの策定について

※ 次期戦略指針及び推進プランの策定について了承

<委員からの主な意見>

- 国からは新たな情報が今後も出続ける中で、府としてどのように一貫性のある対応をするか、どの施策の進捗を見れば効果的に評価できるかについて、そのノウハウを計画に記載すべきではないかと。